

FU プラグイン

CSVインポート拡張プラグイン ご利用手引書

第8版



Powered by kintone



キャップクラウド株式会社
クラウドインテグレーション事業部

ご利用手引書リリース履歴

リリース日	版情報	製品Ver.情報
2021/08/05	第1版	v2.0.1
2022/05/30	第2版	v2.0.1
2023/01/27	第3版	v2.0.3
2023/05/02	第4版	v2.0.3
2023/11/01	第5版	v3.0.0
2024/05/02	第6版	v3.1.0
2024/11/22	第7版	v3.1.1
2026/2/27	第8版	v3.1.2

1. プラグイン概要	… P4
2. プラグイン設定方法	… P5~9
3. プラグイン設定運用環境反映	… P10~11
4. プラグイン利用方法	… P12~13
5. 設定内容のインポートとエクスポート	… P14
6. 使用上の注意	… P15~18

プラグインを追加したアプリにインポートするCSVのヘッダー名とkintoneの項目をマッピングするテンプレートを事前に設定します。CSVファイルをインポートする際は、そのファイル型にあったテンプレートを一覧画面上で選択するだけでインポートが完了します。

<操作イメージ>

▼プラグイン適用アプリ 一覧画面(カスタマイズビュー)

顧客データ

▼読み込むCSVファイル

追加用顧客データ(デモ).csv

ファイルを選択

× 追加用顧客データ(デモ).csv

インポート

すべて選択

選択解除

ファイル項目	会社名	部署名	担当者名	郵便番号	住所	TEL	備考
kintone項目	ルックアップ	部署名	担当者名	郵便番号	住所	TEL	備考
取込 / 固定値							CSVインポート
<input checked="" type="checkbox"/>	傘雲コーポレーション	第二営業部	傘雲子	2500001	神奈川県小田原市××××	090-XXXX-XXXX	
<input checked="" type="checkbox"/>	新宿コールセンター	総務部	新宿 ちえみ	1600022	東京都新宿区××××	03-XXXX-XXXX	
<input checked="" type="checkbox"/>	株式会社傘雲	営業本部	傘雲 太郎	5640001	大阪府大阪市××××	090-XXXX-XXXX	
<input checked="" type="checkbox"/>	岡崎商会	営業グループ	清田 誠一	1660001	東京都杉並区××××	090-XXXX-XXXX	
<input checked="" type="checkbox"/>	草刈組	総務部	原田 ちえみ	6000001	京都府京都市××××	090-XXXX-XXXX	
<input checked="" type="checkbox"/>	鈴木土地建物	第二営業部	米沢 沙知絵	2500001	神奈川県小田原市××××	090-XXXX-XXXX	

・プラグインを追加したアプリのプラグイン設定画面で設定

プラグインインストール後の設定方法を記載しております。
 プラグインのインストール方法がご不明な場合は、下記をご参照ください。
https://jp.cybozu.help/k/ja/id/0408.html#add_plugin_plugin_10

【ご注意】
 本プラグインの初回設定時は、
 kintoneシステム管理者権限が必要です。

<STEP1>アプリの一覧画面からプラグイン設定画面を開きます。



<STEP2>「追加する」をクリックします。



<STEP3>「CSVインポート拡張プラグイン」にチェックを入れ、画面右下の「追加」をクリックします。



<STEP4>設定「⚙️」マークをクリックします。



<STEP5>プラグイン設定画面が開きます。



- ・ライセンスキーの設定
- ・基本設定項目の設定

<STEP6>基本設定項目を設定します。

ライセンスキー

ライセンスキーを入力します。
※ライセンスキーは別途ご案内します。

設定の追加

テンプレートを複数作成する場合は、こちらをクリックします。
(タブが追加されます)

顧客データ

基本設定項目

テンプレート名

顧客データ

任意の名称を入力します。
一覧画面上のプルダウンに表示されます

文字コード

日本語 (Shift-JIS)

インポートするファイルの形式に適した文字コードを選択します。

サブテーブルへの読込

あり なし テーブルフィールドへの読込有無を選択します。

フィールドコードの表示

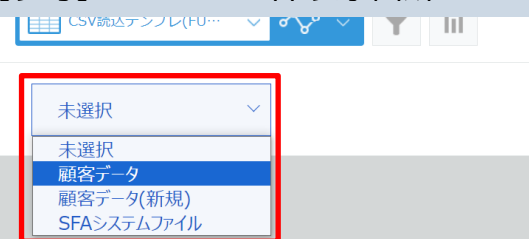
表示する 表示しない

以下設定欄でのフィールドコード列、フィールドタイプ列の表示有無を選択します。(P8参照)
不要な場合、非表示とすることで画面の横幅を短縮します。

フィールドタイプの表示

表示する 表示しない

【参考】テンプレート名 表示箇所



CSVファイルの注意点

・ラジオボタン、チェックボックス、ドロップダウンの選択時にない項目が取込ファイルに存在する場合、取込エラーに

・通常フィールド設定

<STEP7> CSVファイルからインポートする通常フィールドを設定します。

kintoneのフィールド名をファイルヘッダー名欄に一括でコピーします。
ファイルヘッダー名欄に既に値が入っている場合は、コピーされません。

表から削除したフィールドを含め、インポート可能な全てのフィールドを表内に再表示します。

項目クリア 表内に設定済みの項目を全て削除します。

通常フィールド設定

ファイルヘッダー名へコピー

kintoneフィールドを再読み込み

項目クリア

一括更新キー	ファイルヘッダー名	kintoneフィールド	固定値指定	kintoneフィールドコード	kintoneフィールドタイプ
----		レコード番号 x v		レコード番号	RECORD_NUMBER
----		得意先コード x v			
----		エリア区分 x v		エリア区分	DROP_DOWN
----		担当者名 x v		担当者名	SINGLE_LINE_TEXT
----		顧客ランク x v		顧客ランク	DROP_DOWN
----		会社名 x v		会社名	SINGLE_LINE_TEXT
----		郵便番号 x v			
----		ラジオボタン x v	sample1	ラジオボタン	RADIO_BUTTON
----		部署名 x v		部署名	SINGLE_LINE_TEXT

各項目の設定手順は次ページ(P8)参照

「+」「-」ボタンで行を増減します。
初回設定時、インポート可能な全てのフィールドが表内に読み込まれています。
インポート不要なフィールドは行を削除してください。

フィールドに必須項目の設定がされている場合
*が表示されます。

フィールドに初期値が設定されている場合
固定値指定欄にデフォルトで初期値が入力されています。

・通常フィールド設定

<STEP7> 続き CSVファイルからインポートする通常フィールドを設定します。

一括更新キー

一括更新時のキーとして使用する場合は、「ON」を選択します。

ファイルのインポート時、一括更新キーに設定した項目の値が既に存在する場合は更新、存在しない場合は新規登録されます。

※一括更新キーとして利用できないフィールドタイプの場合、グレイアウトします。

一括更新キー	ファイルヘッダー名	kintoneフィールド	固定値指定	kintoneフィールドコード	kintoneフィールドタイプ
---	レコード番号	レコード番号 x ▾		kintoneフィールドコード・kintoneフィールドタイプ 選択したフィールドのコード・タイプが表示されます。 設定に不要な場合は、非表示にできます。(P6参照)	NUMBER
ON	会社名	会社名 x ▾		会社名	SINGLE_LINE_TEXT
---	部署名	部署名 x ▾		部署名	SINGLE_LINE_TEXT
---	担当者名	担当者名 x ▾		担当者名	SINGLE_LINE_TEXT
---	住所	住所 x ▾	固定値指定 (任意)ファイルのインポート時に登録する固定値を入力します。 CSVファイルの値に関わらず、入力した値を登録できます。	文字列__1行__3	SINGLE_LINE_TEXT
---	電話番号	TEL x ▾			TEXT
---	備考	備考 x ▾	CSVインポート	備考	MULTI_LINE_TEXT

kintoneフィールド:
インポートするフィールドをプルダウンから選択します。
フィールド名を直接入力して検索することもできます。

ファイルヘッダー名

フィールドにインポートするCSVファイルのヘッダー名を入力します。

【参考】読み込むCSVファイル

	A	B	C	D	E	F
1	レコード番号	会社名	部署名	担当者名	住所	電話番号
2	*	傘雲商事	営業部	鈴木 雲子	東京都世田谷区	03-XXXX-XX

・サブテーブルフィールド設定

<STEP8> CSVファイルからインポートするテーブルフィールドを設定します。
サブテーブルへの読込「あり」を選択した場合のみ、サブテーブルフィールド設定欄が表示されます。

アプリ内に複数のテーブルが存在する場合、
インポートしたいテーブルを選択します。

サブテーブルフィールド設定欄を削除します。

サブテーブルフィールド設定(1つ目)

すべて削除

テーブル

テーブル更新

項目クリア

テーブル更新: 表から削除したフィールドを含め、
インポート可能な全てのフィールドを表内に再表示します。
項目クリア : 表内に設定済みの項目を全て削除します。

ファイルヘッダー名	kintoneフィールド	固定値指定	kintoneフィールドコード	kintoneフィールドタイプ
日付	日付 <input type="checkbox"/> <input type="text"/>		日付_T	DATE <input type="button" value="+"/> <input type="button" value="-"/>
区分	区分 <input type="checkbox"/> <input type="text"/>	各項目の設定手順は通常フィールドと同様(P8参照)		DROP_DOWN <input type="button" value="+"/> <input type="button" value="-"/>
	内容 <input type="checkbox"/> <input type="text"/>		内容_T	SINGLE_LINE_TEXT <input type="button" value="+"/> <input type="button" value="-"/>

次のサブテーブルの設定を行う

複数のテーブルにインポートする場合は、
サブテーブルフィールド設定欄を追加します。
アプリ内に複数のテーブルが存在する場合のみ、ボタンが表示されます。

プラグイン設定は設定画面で設定内容を保存した後、アプリ設定画面で「アプリを更新」を押す事で運用環境に設定内容が反映します。

<STEP1>プラグイン設定画面で「保存」をクリックします。



<STEP2>表示されたダイアログの「アプリの設定」をクリックします。



プラグインの設定が保存されました。
変更を反映するには、**アプリの設定**に戻り、[アプリを更新]ボタンをクリックしてください。

<STEP3>「アプリを更新」をクリックします。



<STEP4> 「CSV読み込みテンプレート(FUプラグイン)」一覧が自動で設定されていることを確認します。

▼プラグイン適用アプリ レコード一覧画面

顧客一覧

- 顧客一覧
- 東エリア一覧
- 西エリア一覧
- CSV読み込みテンプレート(FUプラグイン)**
- (作業者が自分)
- (すべて)

	部署名	担当者名	TEL	郵便番号	住所	
	情報システム部	鈴木 雲子	03-XXXX-XXXX	1600022	東京都新宿区区XXXX	
	営業本部	傘雲 花子	03-XXXX-XXXX	160-xxxx	東京都新宿区xxxx	
岡崎商会	営業グループ	清田 誠一	080-XXXX-XXXX	1660001	東京都杉並区xxxx	
草刈組	総務部	原田 ちえみ	090-XXXX-XXXX	6000001	京都府京都市xxxx	

1 - 20 (4853件中)

プラグイン利用方法1

<STEP1> テンプレートを選択します。

インポートするCSVファイルに適したテンプレートをプルダウンから選択します。

<STEP2> CSVファイルを選択します。

<STEP3> 内容を確認し、取り込むデータを選択します。

インポート

すべて選択 選択解除

すべて選択: すべてのデータが選択されます。
 選択解除: すべてのデータの選択が解除されます。

ファイル項目	会社名	部署名	担当者名	郵便番号	住所	TEL	備考
kintone項目	会社名	部署名	担当者名	郵便番号	住所	TEL	備考
取込 / 固定値	設定済みの固定値が表示されます。						CSVインポート
<input checked="" type="checkbox"/>	キャップクラウド株式会社	情報システム部	鈴木 雲子	1600022	東京都新宿区区XXXX	03-XXXX-XXXX	
<input checked="" type="checkbox"/>	株式会社傘雲	営業本部	傘雲 花子	1600022	東京都新宿区××××	03-XXXX-XXXX	
<input type="checkbox"/>	岡崎商会	営業グループ	清田 誠一	1660001	東京都杉並区××××	080-XXXX-XXXX	
<input checked="" type="checkbox"/>			伊藤 ちえみ	6000001	京都府京都市××××	090-XXXX-XXXX	

<STEP4>インポートを実行します。

顧客データ (新規) ▾

ファイルを選択
 × 顧客データ.csv

インポート

インポート対象データの選択が完了したら、「インポート」をクリックします。

すべて選択

選択解除

ファイル項目	会社名	部署名	担当者名	郵便番号
kintone項目	会社名	部署名	担当者名	郵便番号
取込 / 固定値				
<input checked="" type="checkbox"/>	キャップクラウド株式会社	情報システム部	鈴木 雲子	1600022
<input checked="" type="checkbox"/>	株式会社傘雲	営業本部	傘雲 花子	1600022
<input type="checkbox"/>	岡崎産会	営業グループ	清田 誠	1660001



!

データ取り込み

【取り込み件数】 新規：7件 更新：0件

<注意>
固定値が設定されている項目は全てその値に置き換わります。

Cancel

OK

取り込み件数を確認の上、「OK」をクリックします。



✓

success

処理が完了しました。

OK

【ご注意】

選択したCSVファイルに不備がある場合、インポート時にエラーが生じます。テンプレートの設定やCSVファイルの見直しをしてください。

例)文字コードが正しく設定されていない、
インポート先のフィールドタイプに適さない入力形式のデータがファイル内に存在する、
必須項目として設定されているフィールドが空欄となっている、
インポート可能なデータ行数(1万行)を超過している、など

×

エラー

【1行目】【住所】
数値の形式が不正です。

OK

×

エラー

【1行目】【郵便番号】
ドロップダウンの選択肢にない値は入力できません。

OK

設定内容のインポートとエクスポート

プラグイン設定内容をJSON形式ファイルでエクスポートできます。また、JSON形式ファイルをインポートすることで設定内容を読み込み可能です。別アプリにプラグイン設定内容を反映させる場合に利用します。

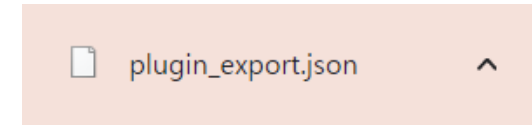
▼設定のエクスポート

データ移行

ファイルを選択

インポート エクスポート

データ移行欄右のアイコン「>」→「エクスポート」の順にクリックします。



JSONファイルがエクスポートされます。

▼設定のインポート

データ移行

ファイルを選択

× settings.json

インポート エクスポート

JSONファイルをアップロードし、「インポート」をクリックします。



設定の追加

JSONファイル内のテンプレートが追加されます。

設定1 × 顧客データ (新規) ×

基本設定項目

コンプレックス 設定1

【ご注意】

データ移行時、テンプレートの設定内容は上書きではなく、追加されます。インポート実行後、不要なテンプレートは削除してください。

使用上の注意

・本プラグインの使用に際しては、以下のような制限事項があります。あらかじめ、これらの点に注意してください。

利用できるkintone のフィールドは以下になります。

フィールド種別	一括更新キー	kintone フィールド選択	固定値
レコード番号	○	△※1	×
作成者	×	×	×
作成日時	×	×	×
更新者	×	×	×
更新日時	×	×	×
文字列(1行)	△※2	△※4	△※3
数値	△※2	○	△※3
計算	×	×	×
文字列(複数行)	×	○	○
リッチエディター	×	○	○
チェックボックス	×	○	○※5
ラジオボタン	×	○	○
ドロップダウン	×	○	○
複数選択	×	○	○※5
添付ファイル	×	×	×

- ※1 一括更新キーとして利用しない場合は除外すること
- ※2 値の重複を禁止する設定がされている場合は選択可
- ※3 値の重複を禁止する設定がされている場合は固定値設定不可
- ※4 文字列の自動計算、ルックアップのコピー先設定をしている場合は設定不可
- ※5 複数設定する場合は1セル内にカンマ区切りで設定すること。例)い,ろ,は
- ※6 ユーザー選択、組織選択、グループ選択はそれぞれログイン名、組織コード、グループコードでの設定が必要

フィールド種別	一括更新キー	kintone フィールド選択	固定値
リンク	△※2	○	△※3
日付	△※2	○	△※3
時刻	×	○	○
日時	△※2	○※9	△※3
ユーザー選択	×	○	○※5,6
カテゴリー	×	×	×
ステータス	×	×	×
作業者	×	×	×
ルックアップ	×	○※7	○※7
テーブル	×	○※8	○※8
組織選択	×	○	○※5,6
グループ選択	×	○	○※5,6
グループ	×	×	×
ラベル	×	×	×
スペース	×	×	×
罫線	×	×	×

- ※7 ルックアップの参照先フィールドに存在する値のみインポート可能
- ※8 サブテーブルの対応フィールドタイプは通常フィールドと同様。フィールドタイプごとに設定できる内容はkintone仕様に準拠。
- ※9 日時フィールドは、「YYYY/MM/DD HH:MM」形式でデータを作成してください。下記の形式は取り込みできませんのでご注意ください。取り込み不可の例)
・2026-3-1 12:00 ・2026年3月1日 12時00分

使用上の注意

・本プラグインの使用に際しては、以下のような制限事項があります。あらかじめ、これらの点に注意してください。

■使用環境の制限

環境	対応
モバイル	×
ゲストスペース	○
ゲストユーザー	×

■インポート用CSVファイルの作成に関する制限

- ・インポートに利用するCSVファイルには、フィールドタイプに適した形式で値を記載してください。
 - ・チェックボックス、複数選択、ユーザー選択、組織選択、グループ選択は、それぞれ1セル内にカンマ区切りで記載してください。
- ※kintoneの標準機能で書き出されるCSVファイルの形式と異なりますので、ご注意ください。

▼本プラグインで利用可能な記載形式

	A
1	チェックボックス
2	い,ろ,は
3	は
4	い,は

▼kintoneの標準機能で利用される記載形式

	A	B	C
1	チェックボックス[い]	チェックボックス[ろ]	チェックボックス[は]
2	1	1	1
3			1
4	1		1

- ・ユーザー選択、組織選択、グループ選択の固定値はログイン名、組織コード、グループコードのコードでの設定が必要です。
- ・テーブルへのインポート時は、CSVファイルの先頭列名を「レコードの開始行」にし、各レコードのデータの開始行にのみアスタリスク「*」を記載してください。※開始行以外は空欄にする。

【参考】kintoneヘルプ「テーブルを含むレコードを登録・上書きするためのファイルを準備する」

<https://jp.cybozu.help/k/ja/id/040725.html>

	A	B	C	D	E	F
1	レコードの開始行	会社名	担当者名	日付	区分	内容
2	*	傘雲商事	鈴木 雲子	2023/10/23	訪問	担当変更挨拶
3				2023/10/26	メール	セミナー勧誘
4	*	株式会社傘雲	傘雲 花子	2023/12/21	電話	アポ取り

・本プラグインの使用に際しては、以下のような制限事項があります。あらかじめ、これらの点に注意してください。

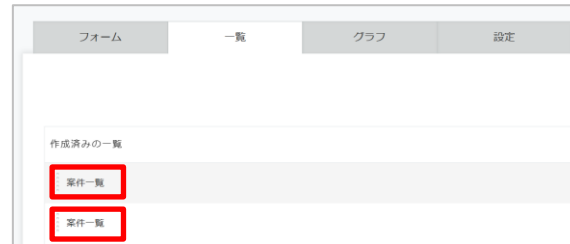
■プラグインの設定データ量に関する制限

ひとつの値に設定できる文字数は最大65,535文字、ひとつのプラグインにAPIで設定できる値のデータサイズは合計256KBまでです。プラグインの設定にあたり上記の制限を超えた場合、文字数オーバーもしくはデータオーバーのエラーが表示されますので、その際は設定項目を減らしてエラーメッセージが表示されない範囲で調整してください。

■プラグイン適用アプリ内の一覧についての注意事項

以下のケースでは、エラーが発生し設定画面が正常に表示されません。

・名称が重複している一覧が複数存在する場合



・一覧の絞り込み条件に利用しているユーザーアカウントを削除した場合



OKをクリックして、ブラウザバック(もしくは上部の”アプリの設定”のクリック)でアプリの設定画面に戻り、該当箇所を修正した上で一度アプリを更新してください。

アプリの更新後、再びプラグインの設定画面を開くと、設定画面が正常に表示されます。

・本プラグインの使用に際しては、以下のような制限事項があります。あらかじめ、これらの点に注意してください。

■その他の制限

- ・本プラグインのアプリへの初回設定時は、kintoneシステム管理者権限が必要です。
※初回設定以降の設定は、kintoneシステム管理者以外のユーザーも設定可能になります。
- ・一度にインポートできるCSVファイルの行数は最大1万行となります。
- ・ラジオボタン、チェックボックス、ドロップダウン、複数選択の選択肢にない項目がファイルに存在する場合、取込エラーになります。
- ・ダブルクォーテーションを使用することはできません。
- ・レコード番号は、一括更新キーに設定できますが、レコード番号の値を任意で設定することはできません。
エラー原因となるため、インポートにレコード番号を利用しない場合は、設定項目からレコード番号を除外してください。
- ・チェックボックス、複数選択、ユーザー選択、組織選択、グループ選択にインポートする場合、更新時はフィールドに追記ではなく、上書き処理されます。既存の選択済データは削除されますので、ご注意ください。
- ・フィールドに初期値設定がされている場合、その値が自動的に固定値として指定されます
- ・固定値が設定してあるフィールドは、新規読込時、更新時のいずれも、CSVファイルの値に関わらず固定値がデータ登録されます。
- ・チェックボックス、複数選択、ユーザー選択、組織選択、グループ選択の固定値を複数指定する場合は、カンマ区切りで記載してください。例)い,ろ,は
- ・データ移行機能利用時、テンプレートの設定内容は上書きではなく追加で実行されます。
- ・プラグイン設定後にインポート対象のフィールドの削除や、フィールドコードの編集を行うとエラーが生じます。プラグインの設定内容も合わせて修正してください。



<製品に関するお問合せはこちらまで>

キャップクラウド株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿3-5-6 キュープラザ新宿三丁目

担当: Focus U(CI事業) サポート担当

メール: support@focus-u.jp 電話: 03-6824-1007

受付時間: 平日9:30~12:00/13:00~17:30(土日・祝日、当社指定休日を除く)